

2021年3月

学生各位

学長 合田 隆史

「2021年度の授業実施方針について」

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が開始されたとの報道が話題となっておりますが、まだまだ終息の見通しは立っておりません。首都圏における緊急事態宣言の効果にともない感染者数もだいぶ減少傾向にはありますが、気の緩み・活動の活発化による感染のリバウンドや変異ウィルスの拡散も懸念されております。本学としては2021年度も効果的な学びを実践するために対面型授業を基本としつつ「ハイブリッド型授業」（対面型と非対面型を組み合わせた授業形態）を実施することにしております。

ただし、ここで示す授業実施方針は、学生の皆さん、教職員、さらには社会を守る観点から、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更する可能性がありますことを、予めご了承ください。

1. 2021年度の授業は、キャンパスの感染防止策を徹底したうえで、「対面授業」にて実施することを基本とし、これにオンライン教育の利点を活かした「非対面型授業」を適切に組み入れることにより、教育効果の高い授業を推進します。
2. 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、当初予定する「対面授業」を授業内容や規模等に応じて「非対面型授業」に変更して実施します。ただし、この場合であっても「対面授業」の割合を可能な限り維持するとともに、非対面授業に変更した場合においても、その特性を生かした質の高い教育を提供します。
3. 2021年度も授業の一部を「非対面型授業」にて実施することから、インターネットを介しての授業受講や課題提出等が必要となりますので、パソコン及びインターネット環境について、添付「大学授業受講のための準備について（お願い）」をご参考にご準備下さい。